

文化心理学から生まれた現象や経験のプロセスをとらえる質的研究手法 複線径路等至性アプローチ (TEA) と モデリング (TEM) の理論と実際を学ぶ



地域看護学は、人々の健康と安全を支援することにより、生活の継続性を保障し、生活の質の向上に寄与することを目的とします。その生活を継続的・包括的にとらえ、人々やコミュニティと協働しながら効果的な看護を探究する実践科学です（地域看護学の再定義（2019））。

今年度の研究セミナーでは、時間とともに進行する人々の生活や人生の多様性や複線性に着目し、単純化を避けて質的探究を行う研究手法を取り上げます。複線径路等至性アプローチ（TEA: Trajectory Equifinality Approach）は、2004年に文化心理学から派生し現在進行形で発展しています。現在、社会学、教育学、経営学など幅広い分野で用いられていることから、看護学にも取り入れたいと考えました。

本セミナーでは、TEAの基礎から学び、研究の実例から今後どのように取り入れることができるか、参加者の皆様と意見交換したいと思います。お誘い合わせのうえ奮ってご参加ください。（参考：TEAと質的探究学会ホームページ <https://jatq.jp>）

プログラム

理論編

TEAとTEMの理論的基盤

講師：安田 裕子（立命館大学大学院人間科学研究科 教授）

実践編

地域看護研究の実例紹介

講師：小路 浩子（神戸女子大学看護学部 准教授）

開催概要

2024年3月9日(土) 13:30～15:30 ライブ配信（講演・質疑応答など）
準備が整い次第～3月24日(日) オンデマンド配信（ライブ配信録画）

視聴は簡単です！

ライブ配信・オンデマンド配信ともに、PC・スマートフォン
いずれでも参加できます。

ライブ配信

3月9日のライブ配信は、Zoomウェビナーを利用します。
講演のほか、質疑応答があります。
参加方法は専用Webサイトで事前にご案内します。また、Web
サイトではライブ配信に先駆けて資料をご覧いただけます。

オンデマンド配信

3月24日までのオンデマンド配信の期間は、専用Webサイトで
上記のライブ配信の記録動画を掲載します。
期間中は、いつでも自由にご覧いただけます。

質問について

質問はライブ配信時のZoomウェビナー内でリアルタイムに
受け付けます。
オンデマンド期間は質問できません。

参加申込

申込期間：1月15日(月)～2月19日(月)

参加申込をされた方に、専用Webサイトへログインする
ための個人IDとパスワードを、2月26日(月)にご連絡
します。

参加費： 会員 …………… 2,000円

非会員 …………… 4,000円

学生（院生含む）… 1,000円



<https://u-sys.yupia.net/jachnr-2023/>

申し込み方法

まずは上記のフォームから参加申込をしてください。自動返
信メールに入金方法が記載されていますので、期間内にご入
金をお願いします。支払い方法はクレジットカード、銀行振込、
GooglePay、コンビニ決済が選べます。